



2025年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月9日

上場会社名 シグマ光機株式会社 上場取引所 東
コード番号 7713 URL <https://www.sigma-koki.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 洋介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石井 康之 TEL 03-5638-8221
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第1四半期の連結業績（2024年6月1日～2024年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第1四半期	2,654	△5.3	212	△30.9	228	△38.4	145	△42.1
2024年5月期第1四半期	2,804	6.1	307	△10.7	370	△10.9	251	△12.1

(注) 包括利益 2025年5月期第1四半期 312百万円 (△38.1%) 2024年5月期第1四半期 504百万円 (△13.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第1四半期	20.58	—
2024年5月期第1四半期	35.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年5月期第1四半期	21,301	17,305	80.8	2,429.28
2024年5月期	20,945	17,142	81.4	2,407.11

(参考) 自己資本 2025年5月期第1四半期 17,204百万円 2024年5月期 17,047百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	21.00	—	21.00	42.00
2025年5月期	—	—	—	—	—
2025年5月期（予想）	—	21.00	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年5月期の連結業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	5,640	△1.1	410	△37.2	455	△38.7	275	△46.3	38.82
通期	11,820	5.4	1,160	△1.4	1,400	4.0	900	31.4	127.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社（社名）OptoSigma Germany GmbH、除外 1社（社名）

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年5月期1Q	7,552,628株	2024年5月期	7,552,628株
② 期末自己株式数	2025年5月期1Q	470,450株	2024年5月期	470,450株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年5月期1Q	7,082,178株	2024年5月期1Q	7,082,178株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、欧米における高い金利水準の継続に伴うインフレの影響や中国経済の停滞、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢の長期化、不安定な為替相場等による景気への影響が懸念される等、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループにおいては、要素部品事業は半導体業界向けの在庫調整等に一段落の兆しがみられるとともに、欧州・東南アジア地域での製造業での設備投資の持ち直しの動きがみられるものの、米国地域では依然設備投資に足踏みがみられる等、弱含みで推移いたしました。一方、システム製品事業は半導体業界向け及びフラットパネルディスプレイ向けの一部の大口顧客の需要の停滞により低調に推移いたしました。

このような中、高付加価値製品の販売及び継続的な生産性向上による原価削減等に注力いたしましたが、持続的な事業拡大に向けた人的投資の増加の他、製造業における需要停滞による売上高減少と原材料等の外部調達価格やエネルギー価格の高止まりの継続等により、前年同期比で売上総利益率が低下いたしました。販売管理費は人件費の増加はあったものの、全般的な費用削減の推進等により、前年同期比で横ばいで推移いたしました。営業利益率は前年同期比で低下いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は26億5千4百万円（前年同期比5.3%減）、営業利益2億1千2百万円（前年同期比30.9%減）、経常利益2億2千8百万円（前年同期比38.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億4千5百万円（前年同期比42.1%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 要素部品事業

当事業においては、光学基本機器製品は、中国地域向けの需要に回復の兆しがみられたものの、米国地域向けの需要の足踏みの影響等により弱含みで推移いたしました。自動応用製品は、一部東南アジア地域向けの大口顧客の研究開発分野向けの自動ステージの需要はあったものの、一部の大口顧客のバイオ業界向けの顕微鏡用ステージや研究開発分野向けの調芯装置等が軟調に推移いたしました。光学素子・薄膜製品は、一部半導体業界向けで在庫調整等に一段落の兆しがみられ、国内を中心とした一部の顧客の電子部品・半導体業界向けの製造装置・検査装置への組込み用途は堅調に推移し、一部アジア地域向けの需要も回復基調で推移したため、総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は23億1千4百万円（前年同期比0.8%減）となり、営業利益は3億5千2百万円（前年同期比13.4%減）となりました。

② システム製品事業

当事業においては、中国地域向けの一部の電子部品・半導体業界向けの製造装置・検査装置への組込み用途の光学ユニット製品及び光学システム製品の需要は回復基調で推移したものの、フラットパネルディスプレイ業界向けでは、大口顧客向けの製造装置・検査装置への組込み用途の光学ユニット製品が低調に推移いたしました。又、医療業界向けの大口顧客向けの光学システム製品は堅調に推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は3億5千5百万円（前年同期比28.0%減）となり、営業損失は1千2百万円（前年同期は営業利益3千8百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.4%増加し、128億3千6百万円となりました。これは、原材料及び貯蔵品が3千9百万円、現金及び預金が2千万円それぞれ減少しましたが、受取手形及び売掛金が1億9百万円、商品及び製品が8千8百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、84億6千4百万円となりました。これは、投資有価証券が1億3千7百万円減少しましたが、米国子会社の建設仮勘定が1億9百万円、当社及び連結子会社の繰延税金資産が6千5百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

その結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加し、213億1百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて8.8%増加し、30億1千1百万円となりました。これは、電子記録債務が4千5百万円、能登半島地震復旧作業の進捗に伴い災害損失引当金が3千2百万円それぞれ減少しましたが、短期借入金が1億2千6百万円、賞与引当金が1億5千8百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.8%減少し、9億8千4百万円となりました。これは、長期借入金が4千8百万円減少したことなどによるものです。

その結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて5.1%増加し、39億9千5百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.0%増加し、173億5百万円となりました。

自己資本比率は、80.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月11日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,458,619	3,438,108
受取手形及び売掛金	1,990,164	2,099,942
電子記録債権	820,145	845,092
有価証券	3,038,535	3,030,394
商品及び製品	1,122,197	1,210,294
仕掛品	492,042	547,318
原材料及び貯蔵品	1,394,034	1,354,096
その他	220,230	313,643
貸倒引当金	△1,787	△1,892
流動資産合計	12,534,182	12,836,997
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,134,211	2,115,299
機械装置及び運搬具(純額)	610,813	694,244
土地	1,248,511	1,251,333
リース資産(純額)	151,234	95,923
建設仮勘定	496,678	613,148
その他(純額)	114,104	120,178
有形固定資産合計	4,755,554	4,890,127
無形固定資産		
その他	62,666	61,958
無形固定資産合計	62,666	61,958
投資その他の資産		
投資有価証券	1,140,928	1,003,692
投資不動産(純額)	1,786,608	1,775,643
繰延税金資産	299,518	365,113
その他	368,398	370,595
貸倒引当金	△2,744	△2,744
投資その他の資産合計	3,592,709	3,512,300
固定資産合計	8,410,930	8,464,386
資産合計	20,945,112	21,301,384

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	550,250	568,301
電子記録債務	735,631	690,031
短期借入金	230,304	356,502
未払法人税等	35,970	130,680
賞与引当金	20,431	178,686
リース債務	73,751	53,009
受注損失引当金	7,946	6,446
災害損失引当金	209,395	176,706
その他	905,437	851,343
流動負債合計	2,769,117	3,011,707
固定負債		
長期借入金	204,138	155,836
退職給付に係る負債	723,913	720,671
その他	105,708	107,496
固定負債合計	1,033,760	984,004
負債合計	3,802,877	3,995,711
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,623,347	2,623,347
資本剰余金	3,092,112	3,092,112
利益剰余金	10,725,932	10,723,002
自己株式	△634,143	△634,143
株主資本合計	15,807,248	15,804,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	235,691	171,758
為替換算調整勘定	987,859	1,211,395
退職給付に係る調整累計額	16,840	17,157
その他の包括利益累計額合計	1,240,391	1,400,311
非支配株主持分	94,594	101,041
純資産合計	17,142,234	17,305,672
負債純資産合計	20,945,112	21,301,384

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
売上高	2,804,786	2,654,953
売上原価	1,746,848	1,693,831
売上総利益	1,057,938	961,121
販売費及び一般管理費	750,280	748,405
営業利益	307,657	212,716
営業外収益		
受取利息	8,259	8,029
受取配当金	10	40
為替差益	21,730	—
不動産賃貸料	31,839	30,543
持分法による投資利益	19,776	1,653
その他	3,919	15,347
営業外収益合計	85,535	55,613
営業外費用		
支払利息	3,401	1,654
為替差損	—	16,345
不動産賃貸費用	19,045	21,811
その他	608	360
営業外費用合計	23,054	40,171
経常利益	370,138	228,158
税金等調整前四半期純利益	370,138	228,158
法人税、住民税及び事業税	130,530	113,760
法人税等調整額	△13,735	△32,230
法人税等合計	116,795	81,529
四半期純利益	253,342	146,628
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,371	832
親会社株主に帰属する四半期純利益	251,970	145,795

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
四半期純利益	253,342	146,628
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,706	△63,933
為替換算調整勘定	222,957	229,150
退職給付に係る調整額	394	316
その他の包括利益合計	251,059	165,534
四半期包括利益	504,401	312,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	500,550	305,715
非支配株主に係る四半期包括利益	3,851	6,447

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間より、連結子会社OptoSigma Europe S.A.S.の子会社であるOptoSigma Germany GmbHを重要性が増したため連結の範囲に含めております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	91,372千円	88,914千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年6月1日至2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,322,822	481,964	2,804,786	—	2,804,786
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,898	11,057	21,955	(21,955)	—
計	2,333,720	493,021	2,826,742	(21,955)	2,804,786
セグメント利益	407,297	38,529	445,827	(138,170)	307,657

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△21,955千円、全社費用△116,214千円であります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年6月1日至2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,307,814	347,138	2,654,953	—	2,654,953
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,343	7,886	14,229	(14,229)	—
計	2,314,157	355,024	2,669,182	(14,229)	2,654,953
セグメント利益	352,678	(12,423)	340,254	(127,537)	212,716

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△14,229千円、全社費用△113,308千円であります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	要素部品事業	システム製品事業	
日本	1,437,210	421,952	1,859,162
アメリカ	435,276	—	435,276
ヨーロッパ	188,016	—	188,016
アジア(日本を除く)	232,893	59,828	292,722
その他	29,424	183	29,607
顧客との契約から生じる収益	2,322,822	481,964	2,804,786
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	2,322,822	481,964	2,804,786

(注) 顧客との契約から生じる収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	要素部品事業	システム製品事業	
日本	1,367,838	277,032	1,644,870
アメリカ	312,728	—	312,728
ヨーロッパ	245,934	—	245,934
アジア(日本を除く)	334,476	69,901	404,378
その他	46,837	204	47,042
顧客との契約から生じる収益	2,307,814	347,138	2,654,953
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	2,307,814	347,138	2,654,953

(注) 顧客との契約から生じる収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。